

資料編

1 計画策定状況

開催（実施）時期		策定作業	概要
平成 30年度	10月30日	第1回東松山市域福祉計画策定委員会及び東松山市地域福祉活動計画策定委員会合同会議	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状の交付 ・役員選出 ・地域福祉計画及び地域福祉活動計画について ・策定スケジュールについて ・第一次地域福祉活動計画中間評価について ・地域福祉連絡会議開催状況等について
令和 元年度	6月3日	第2回東松山市地域福祉活動計画策定委員会	現状分析及び計画の方向性について
	8月29日	第3回東松山市地域福祉活動計画策定委員会	東松山市地域福祉活動計画骨子案について
	12月2日	第4回東松山市地域福祉活動計画策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・東松山市地域福祉活動計画案について ・第一次地域福祉活動計画平成31年度評価の報告
	1月20日	第5回東松山市地域福祉活動計画策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・東松山市地域福祉活動計画案について ・パブリックコメントの実施について
	1月27日 ～ 2月9日	パブリックコメント	計画案を公表し、市民・関係者から意見募集
	2月26日	第6回東松山市地域福祉活動計画策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・東松山市地域福祉活動計画案について ・パブリックコメントの結果について

2 社会福祉法人東松山市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会

(1) 社会福祉法人東松山市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会設置規程

(設置)

第1条 地域福祉の推進を目的として、住民や地域の社会福祉関係者等と協力し策定する東松山市地域福祉活動計画（以下「活動計画」という。）を策定するため、東松山市地域福祉活動計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 策定委員会は、東松山市社会福祉協議会の会長（以下「会長」という。）の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 活動計画の策定及び変更に関すること
- (2) 計画の推進状況の評価に関すること
- (3) 前号に掲げるもののほか、活動計画の策定に関し、会長が必要と認めた事項に関すること。

(組織)

第3条 策定委員会は、委員10人以内をもって組織する。

2 委員は、東松山市が策定する地域福祉計画との整合を図るため、東松山市地域福祉計画策定委員と同じ者とする。

3 策定委員会は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、3年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第5条 策定委員会に委員長を置く。委員長は、東松山市が策定する地域福祉計画との整合を図るため、東松山市地域福祉計画の策定委員長と同じ者とする。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 策定委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(地区別プランの作成)

第7条 委員長は、活動計画がより地区のニーズに沿った計画となるよう、必要に応じて、地区別プランの作成を支援するため、地区別プラン作成部会等の設置を要請することができる。

(連携)

第8条 活動計画策定の過程においては、常に地域福祉計画との整合を図るものとする。

(守秘義務)

第9条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また、同様とする。

(策定委員会の事務局)

第10条 策定委員会の事務局は、地域福祉課に置く。

(その他)

第11条 この規程の施行に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

(2) 委員名簿

区分	氏名	所属	備考
学識経験者	稲葉 一洋	立正大学社会福祉学部 教授	委員長
団体代表	江連 万徳	東松山市PTA連合会	
団体代表	荻野 紘	東松山市自治会連合会 会長	
団体代表	寺田 友彦	東松山市シニアクラブ連合会 会長	~R1.5.31
団体代表	須藤 博一	東松山市シニアクラブ連合会 会長	R1.6.1~
団体代表	利根川 寛	東松山市商工会 副会長	
団体代表	篠原 敏夫	東松山市民生委員児童委員協 議会連合会	
団体代表	島野 正子	耳すまネット	
公募委員	初雁 建司	ボランティアグループ ふくふく木曜会	
市職員	山田 昭彦	東松山市健康福祉部 部長	~H31.3.31
市職員	今村 浩之	東松山市健康福祉部 部長	H31.4.1~
社会福祉協議会	澤田 喜雄	東松山市社会福祉協議会 事務局長	

3 社会福祉法人東松山市社会福祉協議会地域福祉活動計画 地区別プラン作成部会設置要綱

(設置)

第1条 地域福祉の推進を目的として、住民や地域の社会福祉関係者等と協力し策定する東松山市地域福祉活動計画（以下「活動計画」という。）を策定するため、社会福祉法人東松山市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会設置規程（平成26年4月1日施行）第7条に基づき、各市民活動センターの地区単位において地区別プラン作成部会（以下「作成部会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 作成部会は、活動計画を策定するために、次に掲げる事項について所掌する。

- (1) 当該地域のニーズを反映した地区別プランの作成
- (2) 地域福祉計画・地域福祉活動計画の方針を踏まえた地区別プランの作成
- (3) その他活動計画・地区別プラン作成の推進に関すること

(組織)

第3条 作成部会の委員は、おおむね10人程度で組織する。

2 作成部会の委員は、地域の様々な福祉ニーズを把握する観点から、当該地域において様々な分野で活動する者の中から地域の実情に応じて選任する。

(作成部会の委員の任期)

第4条 作成部会の委員の任期は、地区別プランの作成及び活動計画の策定に係る業務が完了するまでとする。

(部会長)

第5条 作成部会に部会長を置き、委員の互選により選任する。

2 部会長は会務を総理する。

3 部会長に事故あるときは、あらかじめ部会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 作成部会の会議は、部会長が招集し、その議長となる。

2 会議は、作成部会の委員の過半数が出席しなければ、これを開くことができない。

3 作成部会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(守秘義務)

第7条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後もまた、同様とする。

(資料提出の要求等)

第8条 作成部会は、必要があるときは、関係者に対し、資料の提出、説明その他必要な協力を求めることができる。

(作成部会の事務局)

第9条 作成部会の事務局は、地域福祉課に置く。

(その他)

第10条 この要綱の施行に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成30年11月1日から施行する。

(この要綱の失効)

2 この要綱は、東松山市地域福祉活動計画の施行の日によりその効力を失う。

4 地区作成部会

(1) 松山地区プラン作成部会

■計画策定状況

開催（実施）時期		主な課題
平成 30年度	12月 5日	社協松山支部正副支部長との打ち合わせ（事業検討委員会にて） ・松山地区プラン作成部会委員の選出について
	12月19日	第1回松山地区プラン作成部会 ・地域福祉活動計画及び地区別プランについて ・設置要綱の確認 ・タイムスケジュールの確認 ・今後の進め方について
	1月28日	第2回松山地区プラン作成部会 ・第一次松山地区プランについて ・第二次松山地区プランの課題と取組について、3点を挙げる 〔*あいさつが飛び交うまちづくりの推進 *高齢者の孤立〕 〔*男性の地域活動への参加が少ない〕
	2月25日	第3回松山地区プラン作成部会 ・「高齢者の孤立」についてワークショップ形式で検討
	3月20日	第4回松山地区プラン作成部会 ・「男性の地域活動への参加が少ない」について、ワークショップ形式で検討
令和 元年度	4月22日	第5回松山地区プラン作成部会 ・「男性の地域活動への参加」についての振り返り ・松山地区プランの「現状と課題」「今後の方向性」「主な取組」について検討 〔*あいさつが飛び交うまちづくりの推進 *高齢者の孤立を防ぐ〕 〔*男性の地域活動への参加を促す〕
	7月30日	第6回松山地区プラン作成部会 ・第二次地域福祉活動計画松山地区プランのたたき台の作成と意見交換 ・あいさつが飛び交うまちづくりの推進に関して、学校訪問の検討
	10月7日	第7回松山地区プラン作成部会 ・第二次地域福祉活動計画松山地区プランのまとめと確認 ・学校訪問の報告 ・自治会、商店会との連携についての検討

■松山地区プラン作成部会委員

(五十音順・敬称略)

	氏名	所属・役職	備考
1	江森 由美子	前松山第三地区主任児童委員	
2	金杉 明	松山第三地区民生・児童委員協議会 会長	
3	暮松 靖弘	福祉委員・行政パートナー（神明町第四）	
4	篠原 敏夫	松山第二地区民生委員・児童委員 副会長	
5	鈴木 昭子	松山第一地区民生委員・児童委員	
6	関根 昭八郎	福祉委員・行政パートナー（本町一丁目）	部会長
7	竹間 國男	福祉委員・行政パートナー（上松本町）	
8	利根川 泰	福祉委員・行政パートナー（美土里町第二）	
9	藤井 忠興	前松山第一地区民生委員・児童委員協議会 会長	
10	眞下 章	松山市民活動センター 所長	オブザーバー
11	矢嶋 直子	地域福祉活動実践者	
12	若林 茂	福祉委員・行政パートナー（箭弓町三丁目）	

資料編

(2) 大岡地区プラン作成部会

■計画策定状況

開催（実施）時期		主な課題
平成 30年度	12月12日	第1回打合せ ・地区プランの進め方について
	12月18日	第2回打合せ ・地区プランについて 〔 *プラン作成部会委員 *策定までのスケジュール管理 等 〕
	1月18日	第3回打合せ ・地区プランについて 〔 *プラン作成部会委員 *課題抽出の方法 等 〕
	2月	大岡地区プランアンケート依頼 ・区長会、民生児童委員、大岡小PTA、シニアクラブ、サロン代表者、母子愛育会等
	2月7日	第1回大岡地区プラン作成部会 ・作成部会委員紹介及び部会長選出 ・地区プラン作成部会設置要綱確認 ・第一次地区プランについて ・第二次地区プランについて 〔 *策定までのスケジュール *アンケートの依頼 等 〕
令和 元年度	7月2日	第4回打合せ ・大岡地区プランについて 〔 *アンケート結果 〕
	7月11日	第2回大岡地区プラン作成部会 ・大岡地区プランについて 〔 *アンケート結果 *課題の抽出 〕
	8月22日	第3回大岡地区プラン作成部会 ・大岡地区プランについて 〔 *プラン内容の確認・修正 〕

■大岡地区プラン作成部会委員

(五十音順・敬称略)

	氏名	所属・役職	備考
1	小高 由恵	前大岡地区主任児童委員	
2	篠崎 つや子	大岡地区地域福祉協力員	
3	篠原 輝義	前大岡地区民生委員・児童委員協議会 会長	
4	鈴木 正弘	大岡地区シニアクラブ連合会 会長	
5	庭野 さやか	大岡小学校 PTA 会長	
6	橋本 隆	大岡地区民生委員・児童委員 会長	部会長
7	笛木 久子	東松山市母子愛育会 会長	
8	松本 光子	大岡地区民生委員・児童委員	
9	松本 洋一	前大岡地区区長会 会長	
10	森下 博	大岡市民活動センター所長	オブザーバー

(3) 唐子地区プラン作成部会

■計画策定状況

開催（実施）時期		主な課題
平成 30年度	12月17日	唐子支部役員会 <ul style="list-style-type: none"> 地域福祉活動計画及び唐子地区プラン策定について概要説明 意見集約のための座談会開催について 唐子地区プラン作成部会委員について
	1月9日	唐子地区民生委員児童委員協議会定例会 <ul style="list-style-type: none"> 意見集約のための2月12日の座談会への参加と協力を依頼
	1月22日	唐子地区区長会 <ul style="list-style-type: none"> 意見集約のための2月12日の座談会のチラシを配布 各自治会からの参加と協力を依頼
	1月23日	唐子支部役員会 <ul style="list-style-type: none"> 意見集約のための座談会について検討
	1月29日	唐子地区シニアクラブ連合会役員会 <ul style="list-style-type: none"> 意見集約のための2月12日の座談会のチラシを配布 各シニアクラブからの参加と協力を依頼
	2月12日	唐子支部役員会 <ul style="list-style-type: none"> 意見集約のための座談会について検討
	2月12日	唐子地区座談会 <ul style="list-style-type: none"> 第二次唐子地区プラン作成の為に住民等からの意見集約を目的とした座談会を開催
	3月18日	第1回唐子地区プラン作成部会 <ul style="list-style-type: none"> 部会長及び委員について 第一次唐子地区プラン概要及び中間評価について 唐子地区座談会について 課題抽出
令和 元年度	4月12日	第2回唐子地区プラン作成部会 <ul style="list-style-type: none"> 前回会議の振り返り 課題整理
	5月20日	第3回唐子地区プラン作成部会 <ul style="list-style-type: none"> 唐子地区プラン概要について これまでの内容の振り返り 第二次唐子地区プランの内容について
	6月3日	第4回唐子地区プラン作成部会 <ul style="list-style-type: none"> これまでの内容の振り返り 第二次唐子地区プランの内容について
	7月22日	第5回唐子地区プラン作成部会 <ul style="list-style-type: none"> 第一次唐子地区プラン評価について 第二次唐子地区プラン内容について

■唐子地区プラン作成部会委員

(五十音順・敬称略)

	氏名	所属・役職	備考
1	市川 常雄	唐子地区区長会 会長	
2	江野 いく江	前唐子地区民生委員・児童委員	
3	小川 徹	唐子小 PTA 会長	
4	小澤 悦子	唐子地区民生委員・児童委員	
5	小澤 謙一	前唐子地区区長会 会長	
6	片山 康次	前唐子地区民生委員・児童委員協議会 会長	部会長
7	篠田 富士吉	前唐子地区区長会 上唐子第二区長	
8	下田 葉子	前唐子地区主任児童委員	
9	島野 正子	地域福祉活動実践者	
10	富田 泰隆	前唐子地区区長会 新郷区長	
11	中村 昭司	唐子地区市民活動センター 所長	オブザーバー
12	野口 茂行	唐子地区区長会 石橋第二区長	
13	野口 正夫	唐子地区区長会 葛袋区長	
14	本郷 操	地域福祉活動実践者、唐子地区民生委員・児童委員	
15	深澤 和子	唐子地区民生委員・児童委員	
16	谷地 章	唐子地区シニアクラブ連合会 会長	

(4) 高坂地区プラン作成部会

■計画策定状況

開催（実施）時期		主な課題
平成 30年度	11月21日	第二次高坂地区プラン作成部会委員の選出について （関口区長会長・水谷支部長・田中所長）
	12月19日	第1回高坂地区プラン作成部会 ・委員紹介及び部会長選出 ・地域福祉活動計画地区別プラン作成部会設置要綱確認 ・第一次高坂地区プランについて 〔*概要説明 *中間評価報告 〕 ・第二次高坂地区プランについて 〔*地域における懇談会内容確認 *意見交換会 〕 ・その他 〔*今後の予定について 〕
	1月16日	第2回高坂地区プラン作成部会 ・第二次高坂地区プランについて 〔 *地域課題について *地域の見守り隊について 〕
	2月20日	第3回高坂地区プラン作成部会 ・第二次高坂地区プランについて 〔*地域の見守り隊について（報告） *地域課題について 〕 *地区プラン取り組み課題検討及び決定 主な取組 ①地域行事の情報提供 ②地域における居場所について ③見守り活動について
	4月17日	第4回高坂地区プラン作成部会 ・第二次高坂地区プランについて 〔*主な取組の記載方法について *役割分担とスケジュールの検討 〕
令和 元年度	6月19日	第5回高坂地区プラン作成部会 ・第二次高坂地区プランについて 〔 *内容・役割分担・スケジュールの検討 〕
	7月17日	第6回高坂地区プラン作成部会 ・地区別懇話会参加 ・第二次高坂地区プランについて 〔 *内容・役割分担・スケジュールの検討 〕
	9月19日	意見徴収 ・第6回までの検討内容を踏まえ作成した内容を送付
	10月16日	第7回高坂地区別プラン作成部会→台風第19号の被災により中止

■高坂地区プラン作成部会委員

(五十音順・敬称略)

	氏名	所属・役職	備考
1	新井 英夫	交通安全協会高坂支部長	
2	岡野 久子	高坂地区民生委員・児童委員協議会 副会長	
3	関口 勇	前高坂地区区長会 会長	部会長
4	田中 進	高坂市民活動センター 所長	オブザーバー
5	藤倉 敬子	地域福祉協力員	
6	水谷 俊子	地域福祉協力員	
7	森井 和代	地域福祉協力員	
8	山田 四郎	前高坂地区区長会 副会長	
9	横田 菜月	高坂地区主任児童委員	
10	若穂 勇	前高坂地区区長会 副会長	

(5) 野本地区プラン作成部会

■計画策定状況

開催（実施）時期		主な課題
平成 30年度	11月21日	第1回野本地区プラン作成部会（野本支部役員会） ・野本地区プラン作成部会委員の選出について ・現状把握の実施について(アンケートの実施)
	1月16日	第2回野本地区プラン作成部会（野本支部役員会） ・現状把握アンケートの内容確認 ・アンケート配布先の検討
令和 元年度	4月22日	第3回野本地区プラン作成部会 ・アンケート集計結果の報告 ・アンケート結果を基にした意見出し
	6月26日	第4回野本地区プラン作成部会 ・現状と課題を踏まえて主な取組の検討・意見出し
	7月29日	第5回野本地区プラン作成部会 ・取組内容、取組スケジュールの検討
	9月24日	第6回野本地区プラン作成部会 ・骨子案確認、修正

■野本地区プラン作成部会委員

(五十音順・敬称略)

	氏名	所属・役職	備考
1	青木 茂	前野本地区区長会 会長	
2	阿部 敏枝	元クックボランティア野本代表	
3	大谷 昭	交通安全協会野本支部長	
4	北原 未来	野本小 PTA	
5	小鮎 忠明	野本地区民生委員・児童委員協議会 会長	部会長
6	鈴木 玲子	民生委員・児童委員 OB・OG 会	
7	高岩 桂子	前野本地区民生委員・児童委員	
8	寺田 友彦	前野本地区シニアクラブ 会長	
9	根岸 久男	前野本地区区長会 副会長	
10	林 正治	野本地区民生委員・児童委員	
11	長谷部 稔	野本市民活動センター 所長	オブザーバー
12	牧 静子	民生委員・児童委員 OB・OG 会	
13	屋代 恵子	前野本レディース四季の会 代表	

(6) 高坂丘陵地区プラン作成部会

■計画策定状況

開催（実施）時期		主な課題
平成 30年度	7月～8月	地域住民アンケートの実施
	11月16日	第1回担当者打合せ ・第二次高坂丘陵地区プラン作成部会委員の選出について
	12月26日	第2回担当者打合せ ・第二次高坂丘陵地区プラン作成部会委員の選出について
令和 元年度	5月17日	第1回高坂地区プラン作成部会 ・委員紹介及び部会長選出 ・地域福祉活動計画地区別プラン作成部会設置要綱確認 ・第二次高坂丘陵地区プランについて 〔*概要説明 *中間評価報告〕 ・第二次高坂地区プランについて 〔*丘陵地区アンケート結果について〕 ・その他 〔*今後の予定について〕
	6月21日	第2回高坂丘陵プラン作成部会 住民アンケート担当者との打合せ ・アンケート結果まとめ ・課題の抽出
	7月19日	第3回高坂丘陵プラン作成部会 ・地区別懇話会に参加しての意見聴取 ・プランの3本柱についての検討
	8月16日	第二次高坂丘陵地区プラン（案）の確認 ・内容、文言について意見を出し合い修正案を作成した。

■高坂丘陵地区プラン作成部会委員

(五十音順・敬称略)

	氏名	所属・役職	備考
1	井上 美栄子	高坂地区民生委員・児童委員	
2	上村 治司	元高坂地区民生委員・児童委員	
3	鵜飼 洋祐	自治会連合会高坂丘陵支部 副支部長	
4	小見 勇三	元高坂地区民生委員・児童委員	
5	熊井 辰幸	元高坂地区民生委員・児童委員協議会 会長	
6	島田 千秋	地域福祉活動実践者	
7	鈴木 克俊	高坂丘陵市民活動センター 所長	オブザーバー
8	瀧澤 宏	自治会連合会高坂丘陵支部 副支部長	部会長
9	田中 和子	前高坂地区民生委員・児童委員協議会 副会長	
10	戸森 健治	自治会連合会高坂丘陵支部 副支部長	
11	芳賀 ヤス子	高坂地区民生委員・児童委員	
12	藤井 晶子	地域福祉活動実践者	

(7) 平野地区プラン作成部会

■計画策定状況

開催（実施）時期		主な課題
平成 30年度	11月17日	行政パートナー及び民生児童委員による意見交換会 ・平野地区における課題とニーズについての話し合い
	2月4日	第1回平野地区プラン作成部会 ・委員紹介 ・地域福祉活動計画地区プラン作成部会設置要綱確認 ・第一次平野地区プランについて 〔 *概要説明 *中間評価報告 〕 ・第二次平野地区プランについて
	3月5日	第2回平野地区プラン作成部会 ・平野地区課題だし
令和 元年度	4月8日	第3回平野地区プラン作成部会 ・平野地区課題確認 ・今後の方向性の確認 〔 *地域活動の活性化 *平野地区のつながりを再構築する 〕 〔 *平野地区の再発見 〕 ・今後の取組内容についての検討
	5月27日	第4回平野地区プラン作成部会 ・今後の取組内容の検討 ①研修会の開催についての意見出し ②世代間交流会の開催についての意見出し ③平野地区カルタの作成について意見出し
	10月7日	第5回平野地区プラン作成部会 地域福祉活動計画骨子案の確認

■平野地区プラン作成部会委員

(五十音順・敬称略)

	氏名	所属・役職	備考
1	岩井 正夫	殿山きらめきサロン代表	
2	木村 貴世	松山第三地区地区主任児童委員	
3	塚田 清秀	平野地区区長会 会長（殿山町第一）	部会長
4	西村 初夫	平野地区シニアクラブ連合会 会長	
5	古澤 勝正	東平新田地区 自治会長	
6	柳澤 喜春	平野市民活動センター 所長	オブサーバー

第二次東松山市地域福祉活動計画

発行：令和2年3月

編集：社会福祉法人 東松山市社会福祉協議会

〒355-0014 埼玉県東松山市松本町 1-7-8

TEL 0493-23-1251 FAX 0493-23-8898